

菱実会賞表彰規程

(2016年4月25日制定)

(改正：2019年4月25日 2021年3月18日 2023年7月25日 2024年10月28日)

(趣旨)

第1条 この規程は、佐賀大学理工学部同窓会会則（2004年4月1日制定。以下「会則」という。）第4条第3号の規定に基づき、佐賀大学理工学部同窓会（菱実会）会長（以下「会長」という。）が行う表彰（以下「菱実会賞」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(菱実会賞候補者の基準)

第2条 菱実会賞は、佐賀大学理工学部に入学者（科目等履修生、特別聴講学生、研究生及び特別研究学生を除く。）及び卒業生で、かつ同窓会会費を納入している正会員で、社会活動、課外活動、学術研究活動等において、成果や評価が顕著であると認められた者に授与する。

- 菱実会賞候補者には、3つの部門（学部学生、大学院生、及び卒業後実社会で活動している社会人）から、毎年、それぞれ数件ずつ推薦することができる。
- 学部学生部門と大学院生部門は合わせて学生部門とし、学生部門では原則として一人一回のみ申請することができる。
- 理工学部同窓会長賞と同じ活動内容の申請は受け付けない。
- 卒業後実社会で活動している社会人については、原則として一人一回のみ授与することができる。
- 同窓会会費を納入している正会員とは、入学以後継続して会費を納入している期間内にある会員、若しくは終身会員（30年間分の会費が納付済み）である。
- 申請部門は申請時の立場による。例えば、卒業前なら学部学生部門、大学院入学後なら大学院生部門となる。

(菱実会賞候補者の推薦)

第3条 前条の推薦書を会長に申請する。自己推薦書も可能とする。

- 推薦書（様式Ⅱ）の他、被推薦者による活動報告書（様式Ⅲ）の提出を必要とする。また、詳細な活動内容、成果や評価などを示す参考資料を付けることができる。

(菱実会賞の決定)

第4条 会長は、前条により推薦があった場合には、会則第12条に規定する役員会の議を経て、菱実会賞の授与者を決定する。

- 毎年、3つの部門から数件（原則として個人、団体の場合は代表者）ずつ選定する。ただし、該当無しもあり得る。

(菱実会賞授与の方法等)

第5条 菱実会賞の表彰状及び副賞の授与は、菱実会定例総会（9月第1週目土曜日）等の開催時に行う。原則として、同窓生ネットワーク活動報告会等で活動内容の簡単なプレゼンテーションをお願いする。

- 前項の副賞は1件2万円程度の記念品とする。
- 菱実会賞の賞状においては、3つの部門の区別は表記せず、通し番号とする。

(雑則)

第6条 この規程に定めるもののほか、菱実会賞に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、2016年4月25日から施行する。